

平成19年第1回（3月）定例会 代表質問通告表

順	質 問 事 項	質 問 者
1	1 平成19年度施政方針及び予算編成について (1) 「美しく環境にやさしい島づくり」を進め「賑わいの島づくり」の基本的理念について聞く (2) 新年度予算編成について ① 19年度一般会計予算規模は、452億8千万円で前年度と比較して5億8千万円の減額で、率にして1.3%の減となっているが、予算編成で大変苦勞したと思うが、どうか ② 厳しい財政状況の中、新市建設計画の見直し等において重点施策をどのようにとらえて予算に反映されたのか ③ 今後、財源確保が最重要課題と思うが、昨年度、実質公債比率14.2%で、本年度はどうか。新規事業との関連でどのように推移すればよいか 2 活力のあるまちづくりについて (1) 観光について - 本年度新規事業で佐渡観光ルネサンス事業、まちづくり交付金事業で国交省補助事業（2年～5年）計画実施の運びである。佐渡観光を再構築、市街地の活性化を推進するための主要事業と考える。詳細を問う (2) 空港整備について - 昨年度、「佐渡空港検討委員会」の答申を受け、県の意向を確認し今後全力を挙げて努力すると述べているが、最大の課題は地権者の同意を得ることである。並行して航空会社への要請行動も重要だと考えるが、どうか 3 市民への健康増進・保健・医療福祉について (1) 医療対策について - 佐渡地域における医療は医師確保と救急医療対策が最重要課題と考える。昨年度、医療施策の基本計画を策定し、本年度、佐渡地域医療計画に伴う新規事業が計上されているが、詳細を問う (2) 福祉について - 本年度、民間法人と連携し両津地区に平成20年度開設を目指す老健施設が計画されている。土地は県有地で一部埋蔵文化財に登録されている関係で、交渉に当たり大変苦勞したと聞いている。詳細を問う 4 生活しやすい島づくりについて (1) 交通基礎の整備について ① 国道350号線旧両津バイパスについては、両津港を起点に長江橋を終点に延長2.8kmを4車線で整備する計画であり、工期は加茂湖埋立ての関係もあるが、平成23年度の完成を目標に地域振興局と一体となり地権者への個別折衝を重ねていると聞くが、現状はどうか	新生クラブ 浜 口 鶴 蔵

順	質 問 事 項	質 問 者
1	② 主要地方道佐渡一周線について、全島で改良率の悪いのが両津管内の一部である。整備計画促進に期待するものがあるが、関係地元の意見を尊重したルート決定に向けての取組みについて尋ねる 5 豊かな暮らしについて ○ 農業の振興と環境保全型農業推進について ・ 国の施策が大きく転換したため、農業従事者も混乱しているとする。今後、J Aなど関係機関と十分協議し、佐渡の第一次産業の衰退をこれ以上進めない努力が必要と思うが、どうか 6 教育への取組みについて ○ 専門学校誘致について ・ 平成20年の開校を目指し財産の取得に伴う予算も計上されている。今後は入学希望者の確保が重要である。佐渡市は民間からの支援等を協議し、N S Gと協力しながら積極的に進めるべきと考える。土地取得に大変苦勞したと聞くが、経過、内容、今後のスケジュールについて聞く 7 行政改革について ○ 昨年度、5年間の「佐渡市行政改革大綱」を定め「小さな政府」づくりに努力されたわけだが、さらに本年度、事務事業評価に取り組み、事業の重点化、選択等を行い来年度以降の施策の形成に連携させると述べているが、具体的な内容を聞きたい	新生クラブ 浜 口 鶴 蔵
2	1 施政方針の根底を貫くものは、「美しく、環境にやさしい島づくり」にあることが理解できるが、何を目的に美しい島づくりを目指すかが伝わってこない。改めて、市長の目指す美しい島づくりの理念について聞きたい 2 「賑わいの島づくり」は市長の公約の柱でもあるが、現実には地域のイベント等は縮小傾向にある。市長の言う、賑わいの島づくりのビジョンについて聞きたい 3 世界文化遺産登録に向けた今後の取組みについて 4 トキの分散飼育が取り沙汰されている。市長の基本的な考えについて 5 特別養護老人ホームの統合を進めて、利用者の便益を図るべきと考えるが、市の方針について 6 佐渡市生涯学習推進計画案が2月5日に答申された。今後の取組みについて	三・一クラブ 渡 邊 庚 二
3	1 佐渡汽船問題について ○ 佐渡市長としての考え方ととるべき対応を問う 2 職員の綱紀粛正について ○ 綱紀の乱れ、綱紀の緩みについて、どう取り組むのかを問う 3 新年度予算について	自由民主党・ 市政会 竹 内 道 廣

順	質 問 事 項	質 問 者
3	○ 無節操な予算編成に対する考え方と、財政秩序無視の資質で特例期間後に責任を持てるのかを問う 4 膨大な職員数の問題について ○ 特例期間内に類似団体並みの職員数に削減できるか、根拠を示せ 5 市長の政治姿勢について ○ ガメラレーダー設置に絡み、「施設周辺整備事業に竹内議員を使い、軽率であった」とわびた理由と考え方について問う	自由民主党・ 市政会 竹内道廣
4	1 政治姿勢について ○ 市民に分かりやすい高野市長のリーダーシップを求める 2 施政方針について ○ 市民が安心して暮らせるための重点施策と財政の将来への展望について 3 新年度予算の重点項目について ○ 特に市長が力点を置いた項目とその費用対効果の見込みについて	政和会 猪股文彦
5	1 市長の政治姿勢について問う ○ 市民本位の市政が求められるところであるが、中正を欠くとの声が多い。所信を問う 2 予算編成について (1) 財政の現状と今後の見通しについて問う (2) 主要事業の位置づけについて問う 3 合併後の現状と将来の在り方への認識を問う 4 機構改革による行政事務処理の現状について問う	市民クラブ 小杉邦男
6	1 佐渡汽船問題について (1) 債務超過による県の管理責任、佐渡市内の関連企業への対応等、佐渡市として今後、県・佐渡汽船に対しどのような要求・要望をしていくのか (2) 昨年7月の「小木直江津航路のあり方検討会議」以降情勢が大きく変わったことを踏まえ、同会議の再協議を行い新たな状況判断を示す考えがあるか 2 空港問題について (1) 空港設置者としての新潟県は、今後、佐渡空港整備についてどのように考えており、佐渡市はそれに対してどのように考えているのか (2) 新型機の離発着が可能とも思える報道がされたが、これが実現可能であれば大型空港が完成するまでのつなぎとして導入の検討も必要と思われるので、新型機の内容、空港管理者である新潟県の考え方、市長の考え方を聞きたい 3 新型レーダーFPS-XXについて (1) 市長は何らかの影響が出ないよう配慮することの条件を出したと聞いたが、それに対し国はどの段階でどのような回答をもってきたのか	地域政策研究会 岩野一則

順	質 問 事 項	質 問 者
6	(2) 既存のレーダー施設はどうする計画か。トレッキングの大佐渡縦断コース上にあることから、できるならば市民、観光客のいこいの場として整備できないか、国に対して要望する考えはないか 4 専門学校誘致について (1) 誘致に際して学生募集の協力、住宅情報の提供、卒業後の就職先の支援等が必要と思われるが、どうか (2) 誘致により教員、職員の雇用等それらの人たちに係る消費の増、また学校施設管理に係るもの、さらに生徒の島外からの転入に係る生活面等における消費等直接的にはどの程度を見込んでいるのか。あるいは間接的にはどの程度を見込んでいるのか尋ねる	地域政策研究会 岩 野 一 則